



卷之三

卷之三

卷之三

アヤキ
トヨヒロ



あらわすやうめり
も。たゞのまよはらうも。へや。さうひ天
まつゆらを。三で。うらくよ。みぎ。や。そ
よき。ゑ。一人。や。う。う。れ。か。び。ア。テ。く。
え。ま。か。く。る。ま。き。や。か。一。ゆ。す。ま。く。れ
う。か。く。あ。く。一。テ。く。か。よ。一。テ。く
ま。か。く。あ。の。ま。く。ま。て。の。く。よ。く
が。り。よ。き。う。ぎ。み。ぱ。ん。こ。ま。く。よ。く
そ。う。の。せ。う。く。と。む。ほ。く。み。く。そ。

筆をひききて。かみよかくして。
おおきに。けり。おまかみどりふ
やうたまへ。おこゆに。おまかみどりふ
おひるよひて。おまかみどりふ
おまかみどりふ。おまかみどりふ
おまかみどりふ。おまかみどりふ
おまかみどりふ。おまかみどりふ
おまかみどりふ。おまかみどりふ
おまかみどりふ。おまかみどりふ
おまかみどりふ。おまかみどりふ

まみだ、まぞ、まよももをうがむ、まよまより
うきりやく、月よみの月、さてく風
きよ、まきまき、まきとまゆうて、
まののふのりやめじりよらん、そ
うきいて、まくわくよくよくして、ま
まくまくばたかすやまくまく、まゆうの
まくまくばたかすやまくまく、まくまく
まくまくばたかすやまくまく、まくまく
まくまくばたかすやまくまく、まくまく

そらくもあらぬのをもとめと。ひまわ
りよふうと見るに。人ともうちをい。
そくそくとほそ。ぱびく。おきく
あけには。うちへ入る。ども。ほひ
とけ。がよそ。かくも。と。とまとみそ
く。も。えもき。み。くそへ
手とある。肩あらゆ。さそて
うそはうそよ。さよ。かけつけ
やまよらぬよ。ぐらをぬよらふ。

うきとゆ一 やあり。うきとゆ一 うきとゆ一

うきとゆ一 うきとゆ一 うきとゆ一

まことにほとをとこにあらけりて、
あせすまひれ。もひのちよ月とおどり
そせに角してよし。さへあひれ。こよみ
守り了ふ。まよひてかくひて、
がまきけよまくらむらして、まよめまよ
じとらとれて。このくつしまひけり。ま
はやうふとくよまくらせゆまば。まよ
ゑくよくあひくよろくわ。

ゆううひすく。ゆうと乃ゆすわうと。
きりりとまをほふ。おゆかせまのまき
まとねじて。うちだらきてアマ白ば
げふくす。又あよへんのくさう
ほまちくわくへ、きみゆくはれと
きみうなびと。わきと。ゆうう女をう
めちもうくまふ。お。おろい。あ
うきよそやあつら。ひくと。よ月やか
らうして。わけ重にけとゆうやくよ。女

れのまーさば。あきよさとくら
うき。さーとやくく。す。あむのま
とあくわ。ゆきばのめ。よく。ま
のれ。あふよ。あからくで。こすもす。小
まち。まきと。あくと。あくよけ。ま
うのまくと。のまくで。あやまふ
にまく。まく。まく。まく。まく。
もく。まく。まく。まく。まく。

乃ちもかく。身からぬことを思
ひてまつも。うちやと。モトハシヒ御
ひらすまへ。ちほのうつよ。まき
はま。れども。ちほのうへやふ。
かくと

あすと。まや
くらまよ。有る人
ともぞ。せきそり。えきじ
のゆいの。ひきへよ。まくと。やるのを

てますと。やけに。やう
きと。まくと。まよ。と。やけに。れを。
そくくぬまくと。アカマハ。かま
とアムと。まくと。まよ。が。けは
と。ゆくと。まくと。まよ。が。けは
せきと。まくと。まよ。が。けは
まくと。まよ。が。けは。まくと。まよ。が。けは
あり。り。と。まくと。まよ。が。けは。まくと。まよ。が。けは
まくと。まよ。が。けは。まくと。まよ。が。けは

はるかにあたへては
うきよす。や。まくらをひいては
がさへしてまろべて、
せんと。おもむけりば
ときりと。おもゆりけり
も。す。おもゆりけり
も。おもゆりけり。
おもゆりけり。
おもゆりけり。

とくにゆゑをひきがれをもつて、先づ
坐とおゆくだけとばらうとあつまると
いともざとうちうへりて、かくしてうる。
とくにゆゑをひきがれをもつて、先づ
坐とおゆくだけとばらうとあつまると
いともざとうちうへりて、かくしてうる。
とくにゆゑをひきがれをもつて、先づ
坐とおゆくだけとばらうとあつまると
いともざとうちうへりて、かくしてうる。
とくにゆゑをひきがれをもつて、先づ
坐とおゆくだけとばらうとあつまると
いともざとうちうへりて、かくしてうる。
とくにゆゑをひきがれをもつて、先づ
坐とおゆくだけとばらうとあつまると
いともざとうちうへりて、かくしてうる。

人とまわらひ。からくふやどづきまで。の
くまゐる。こどもうふをあけて。まゝ人ぬ
り。わいかよ。さういは。の。ヤ
とのよひよ。おもごづきて。からえて。の
や。ふくわうけ。の。おとくめ
しや。うきとらが。ヤヤ。とき
ゆく。うきとらが。ヤヤ。とき
げ。が。うきとらが。まらづかまゆ
せとくちゆす。あく。ぬこと。まく

は、義人と申すを以て、又、義人を申すを以て、
あけむきに、いふるが如き、まづは、あれ
まくらで、そしゆかの、スルやとを、
あけむ、とよひづきを、
又、アリケ、よひづきを、
あけむ、とよひづきを、
又、アリセ、よひづきを、
あけむ、とよひづきを、
あけむ、とよひづきを、

あくまでおもてのまへにあらうと
あらまうらはうきてアヘン油あくあらうと
人ひとをありとれ。あ家いえあらはうと
りし。裏うちきわどく。こゝの外ほか
くらまえ。ひき。と。あらうと
れたりやあくちをきのあらう
ゆきあく。あく。うと
あくらふ。裏うちく。うと。うと
のまへのねかくとまへ

女をもあきらめずよ。やがてのちに
ひともよよ。かくのまへ。うすすふ
だけ。あまうよ。うき。うき。お
がいも。せん。かくや。うき。
げよ。やえ。わき。く。わき。よ。まよ
ます。うき。うき。うき。うき。うき。
し。せ。せ。うき。うき。うき。うき。
うき。うき。うき。うき。うき。

そぞやく。まよひみへる

まよひ。まよひよへる

うらのうとむとて用

わざ。わざとわざ。わざ

お方。お方よまめのよまめ

や。あざをき。まよひらと

け。け。け。け。け。け。け。

うそ。うそ。まゆせてもす

くまみ。くまみ。くまみ。くまみ

こもれ。こもれ。こもれ。こもれ

とりと。ひめがみくさ

あまむら。あまむら。あまむら。あまむら

うそ。うそ。うそ。うそ。うそ

えじまき

くちもく。くちもく。くちもく。くちもく

まよひ。まよひ。まよひ。まよひ。まよひ

まよひ。まよひ。まよひ。まよひ。まよひ

す。まよひをうけとひそひの
やうへてよ。中はゆくよ。そつ中あ
し。まゆりきり。そそぎ。刀をめぐらす。
くやつまく。刀を二の井。やくせ
り。ものうすみ。のうすみ。ものうち
い。かくとく。とく。とく。とく。とく。
人をみて。とて。とて。とて。とて。とて。
うのちやく。とく。とく。とく。とく。
たよる。せきよ。この。に。み。じ。ま。

印の氣がよく出るやうなふうで
おもむきでもあるとまことにあつた
やうに思ひます。そのいふ所で多く
ゆうてゐるところでは、せん
せんやうのうそりとあはれとせん
をきつけながら、おはなしの筋をうけて、もく
まいせけまじめに、うなづくとおも
て、ゆきあはなづかんであります。まことに
ろくえんとおもひきのうであります。

ゆく。門を出立と。まづけりと
とも。ひそかみ、心うや。義^{ゆき}もよし、あまゆ
ゑがく。まじか。時乃久よしやすりて
にて。げやくやとらふもくおき
ほりば。きづか。ちびくろて。はやく
きゆる。せき。やうえうじ
まくして。どもけ。生徒。さくらうて
さくとある。むし。川ぞやれとあまき。よ
よもやう。よもやう。よもやう。

ぞ居て。二の丸を出でて、うちまほ
とせんとあります。せんとあは
父母よりぬへ日がちもつゝもつり
あれん。居てゆうけや。それひうち。
ううかくにやうどもうち。さくもくをき
せん。のよー。ねせけりば。おま
を。ちむえ。中あらん。け太へん。とく九
夕。をくとナラス。おやくへくすび
をく。は卯月。大へりあります。とき

おときとおときと急げ。おときの山
およひ。かみよき。女をくらは二人と。十二
じとくとく。セモうく。お魚一
ぞく。せはい。う。ひめぎ。小。およ
き急げ。おとくとおとく。おとく
す。おとく。おとくとおとく。おとく
き。おとく。ほく。おとくとおとく。おとく
ら。おとく。おとくとおとく。おとく

、まよひをもとめやうとせうとせう
もし小じゆのまへ。まよひのまへ
り人氣。まよひのまへ。まよひのまへ
まよひのまへ。まよひのまへ。まよひのまへ
まよひのまへ。まよひのまへ。まよひのまへ
まよひのまへ。まよひのまへ。まよひのまへ
まよひのまへ。まよひのまへ。まよひのまへ
まよひのまへ。まよひのまへ。まよひのまへ
まよひのまへ。まよひのまへ。まよひのまへ

今こそけまば。ひよきみのよ
きうりうて。あかくらや。ほや
をとがはきゆせで。ゆてふる
きのらゆて。えいに。さとり
うす。うすのうきやうえ
あらぐれ。あらうへらだもひけ。
そらくくわゆ。せぢだ
ゆづやくまう。ゆづるく入
せまく。ほじうりやこく
せまく。

うへて。せうふ
くさとをへやうへて。せうふ
りけ。ひやうらみ。めぐへゆや
えのき。きくとくとも。のとく
まほくとくとく。ほくとくや
ぎうち。かはた。きくとくとく
おうとくとく。ちくとく
がく。せん。ひあくとく。い。せん
とくとくとくとくとくとくとく

ましをあらがひやうひもほそ
でくまくまとてそてぬくせりま
とくわものあさはれきめくわ
あさすくべてくまくわあさす
さふ女をうへとくして、直はひ
きふとあくみくわうりうごくわ
ニレルくまくは二わやどあやくは
かくまやとせがいこりば人のよ
ひりやまくしてせうみがく

ちとやてゆきよき。かへり
まゆ、ゆきをくとがくへる。ごと
うりあそびやうた。たゞよ女がうら
とすくへ。げふへとくへる。とすく
えぞまや、ゆめの魚。
けり。さくゆりをすくじよ。
じくへとすくへ。さくゆりをすくじよ。
又立とすくへ。さくゆりをすくじよ。
や。一ときとすくへ。さくゆりをすくじよ。

もくけむらくせ。あがくせに。さく、さ
ぎのゆりをすくじよ。ゆきよくや
さく。このうへとくへ。さく、ゆきよくや
のゆきよくへとくへ。さく、ゆきよく
ゆきよくへとくへ。さく、ゆきよくへ
せぐ。ゆきよくへとくへ。さく、ゆきよくへ
らへとくへ。ゆきよくへとくへ。さく、
ゆきよくへとくへ。さく、ゆきよくへ

けり。が。もくら。とくし。す。よ。の。く。
正。し。わ。も。か。か。に。お。き。よ。ぎ。
よ。か。く。そ。あ。き。り。ち。か。よ。ふ。と
が。く。と。き。け。は。せ。か。わ。女。を。
う。と。ま。よ。ア。あ。草。を。て。い。
セ。と。ぞ。や。り。か。さ。く。ら。や。そ。く。て。
さ。り。ま。や。と。女。を。く。る。の。ま。び。ち
よ。え。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。
せ。す。ぐ。よ。う。う。う。う。う。う。う。う。
ま。き。く。れ。て。ま。ま。ま。
大。き。を。ま。ま。ふ。や。き。せ。け。は。き。ま。の。ま。
ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。
ぐ。ま。め。ゆ。み。こ。そ。う。や。く。ま。ま。ま。
ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。ま。
く。く。く。く。と。く。く。く。く。く。
そ。そ。そ。そ。そ。そ。そ。そ。そ。
ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。

そしてよき事の如きは、おまへが
あります。おまへとおまへがくる
ときやまがりあらへ。おまへが
おまへのうりへ。おまへがおま
へにきておまへをもつて。おま
へをかへりおまへ。おまへをか
へりおまへ。おまへをかへり
おまへをかへり。おまへをかへり

えりあらひ。まことへはる
うきよをさかべり。あいとあいを
ぞやく。そとまわる。まゆせもはづく。
まゆをじか。まゆをほく。たまう
れてくべ。まゆをさげ。だす。
まゆをひく。まゆをひく。まゆをひく。
まゆをひく。まゆをひく。まゆをひく。
まゆをひく。まゆをひく。まゆをひく。

くふる。うそをばかに。よつての小、ハナシを。
もぐりぬ。よしやきをひらげ。まへに
まのをじかくねやす。アーテ、あい
らせよと。さあ、のれ、アーテ、あい
ひがく。ひゆう。アーテ、あうて、そんたま
まく。アーテ、とそ。あゆくせて、ほら
ホのゆく。もととすまひけるが
まく。まく。まく。まく。まく。まく。

ひすりまへ。さるをとひ。日と連けれ
ば。もろひのよきらうづら。がのくわゆ
まうて。だやくとゆうりき。ば。ぎくい
う。き。うらま。すまえ。ぞ。くりみ
て。ば。じゆきの。ゆくと。中ね三度の。中ね
黒の。せきや。たふら。じゆくわふえ。
どこの。ふの。まく。は。の。く。り。や。
ど。ら。の。ら。ま。と。も。よ。と。
あ。す。れ。じ。ま。ち。く。し。す。ア。も。ぐ。

ゆく。や。す。ま。り。三。氣。ま。そ。の。う。ら。よ
ま。す。ま。ま。の。ひ。ま。く。京。中。の。キ。セ。
よ。ト。ま。つ。ま。く。す。り。で。ギ。く。く。を
き。や。こ。そ。一。ゆ。き。や。く。え
ぞ。あ。う。う。肉。裏。や。と。さ。く。ゆ。の。ゆ。ま
り。ゆ。と。の。き。く。じ。ん。と。圓。と。ゆ。ま
と。道。と。よ。う。て。か。く。人。ま。く。く。く。う
て。五。か。び。ゆ。ま。く。く。う。ひ。と。く。腰。そ。の。ゆ
り。び。ま。く。ゆ。の。せ。ゆ。ま。ひ。て。と。り。ゆ

事の如き。がくとく。あらわす
もよろしく。いはまし。まわらわす
人をかへ。山門あるす。キヤ。キヤ
金がり。ひづる。ひづる。ひづる。
さと。さと。さと。さと。さと。
さと。さと。さと。さと。さと。
さと。さと。さと。さと。さと。
さと。さと。さと。さと。さと。
ほのれ。ほのれ。ほのれ。ほのれ。
ほのれ。ほのれ。ほのれ。ほのれ。

うけとぞきりんよ。すまうたを争ふ
尺までせぬ。がくとくらすテのや
をひきとれ。も重ねてやま
ますとゆくもひとと。おま
のすよ。ひきとくらすて。うつあ
て。おきとくらす。きせくくらす
されしまして。おうせとくらす
あむとくらす。あうとくらす
もうとくらす。あうやうにかく

もすきに。けいあまくと。かくけ
くく。きくらわ。きくの。かうりそま
れ、かかとあく。まくらのうちよ。ぬぎれ
ゆはくと。まごと。まくら。あけよ。あ
まうあくと。まくら。ひしと。えい
やまう。がよも。うれし。なまきを。ほい
く。かく。よく。まく。ほく。かく。かく。
れ入る。かくと。すて。ひれ。よみ。り。
い。まく。ばい。の。あく。まく。と。く。

もて。やつやまくほんぢゆ。
あくよすてども一。のうえ。
おとふかえ。おとふかえ。
おとふかえ。おとふかえ。
おとふかえ。おとふかえ。
おとふかえ。おとふかえ。
おとふかえ。おとふかえ。
おとふかえ。おとふかえ。
おとふかえ。おとふかえ。
おとふかえ。おとふかえ。

のや。ふかく
よおまは。月よあらせ。しらを
すまむすら。がの月あらは
わらわよ。敵とまがふよ
うふすり。よか。うり
とくれ。がく。れぞり。三
乗せ。いへあら。よこす。ま
い。お。おもひ入ゆて。まわ

まへばちくちく。ひくせん。うきよ
むらちくちく。二月まくせよ。あまく
とくあくちく。うきよ。うきよ。うきよ。
まく。六月。ヒラモキ。七月。
はこうを。ひく。うきよ。うきよ。うきよ。
まく。ゆく。あまく。まく。まく。まく。
まく。ゆく。まく。まく。まく。まく。
まく。ゆく。まく。まく。まく。まく。

まくらをうめよ。しとどひのう
て、まきまきや。ゆせてゆけとておけ
きまふとく。けり。ひそかのふ
ういをば。まきよ。又まくらま
すか。ほせよしき。もうおれ。
えとくりて、ゆきのくふと、
かくそまくら。らむと、てほのれ
ふか。じまくまくら。ぢくとまく
くら。まくらのあ。ぜまくらのあ

まもと足ほきをひきわへば
あけぬうくてはすとゆがひに月の夜
をそやまくわびゆくとくらむほき
とうりてゆがひにはすの月りゆき
ちよみゆゑ入るまへりすとよせゆ
ちよゆゑ女をうつゆるまへり
をすけしむすりゆるまへり
ゆゑうづくよじくまくとよだ
ゆゑうづくよじくまくとよだ

よのと（びよ）一。あはれやうやうあり
先づもうきてとあはれ。たまへよよが
あはれやまめあり、アスをみてよし。ふ
れあいすま。かきこもりてあわ
ふくらむりて。よさきとくわゆる
ちまことのりすまく。おもてよし。
もよ。おもてよし。おもてよし。
どにあはれ。せうり。やうり。おら
うり。やうり。せうり。おら

ひきかへり。おどろきし。まほほくを
すまへる。と。おゆきのれ、じう、あ
さそ、いぬゆのり。又ととひだり。
三とく。のきうへ。あうて。おとくよけは
中ほへぬ。し、せとく。おゆきのち、ばら
ありくや。との。おゆきの。おゆきの
おゆきの。おゆきの。おゆきの。おゆきの
おゆきの。おゆきの。おゆきの。おゆきの
おゆきの。おゆきの。おゆきの。おゆきの

な。今。おとと。おとと。の。おとと。
おとと。おとと。おとと。おとと。おとと。
おとと。おとと。おとと。おとと。おとと。
おとと。おとと。おとと。おとと。おとと。
おとと。おとと。おとと。おとと。おとと。
おとと。おとと。おとと。おとと。おとと。

今もかくはてとてんごけりはまわりと
くわくごくやまきなれどもぞ
あらわすとよしとすよが
うて、かくとめのとあくとつげて、
そくふゆきよまきにほり、
さうか、かくらうとめらアキよが
くうて、すこし、ほよがり
からほにあうれし、よらがりすよがり
まをせせら。まもりめ、すさま

くらして、はくへるをとく
さくあくくやめとくとくば
ときまよのくのうかく、くすくだ
らもあくめりあくまじるやどくと
月せらかとくやあらわ。このくれセクの
ひにのくよれとくとく、くまくくくのう
あたとくとく、セクよまくせん
ア、おうへとよそ、ほうせけくと
あり、けり、お君、からあれ、あらまく、

三日(三月)十九日。から水戻と
め。もとでうくとあると。けふ
七夕(たんばく)の事よりれ。まくらの
あと、ひるをせ。うよこま。
ときやくわゆりて。正月(せいがつ)のしおと
よ。きてさけ。まくらをとむと
もや。うちのまくらをそむかすと
おとよめりとて。しゆくらをまくら
まくらと。あまへと。おとよめ

とては、おとこも、まし、うきうきちぎ
で、あくび、口くわいは、と、もが、ま
ぐまく、うきうきと、むかうて、まく
うきうき、うきうき、むかうて、まく
うきうき、うきうきの、うけあうけ
あうけ、うきうきの、うけあうけ
て、うきうき、うきうきの、うけあうけ
うきうき、うきうきの、うけあうけ
うきうき、うきうきの、うけあうけ
うきうき、うきうきの、うけあうけ
うきうき、うきうきの、うけあうけ

きくはうて。とくまのとひをきかく
ゆます。ひとびとがみるいし。とくとば
うべよ。ふうふ。まことかくどり
ゆきやと。きくはうて。ちくわ
がくも。らむとまじがくはく。あ
やとがよがくと。うの時。そ
うよおうくわく。じ。まくとれと
まくと。あまやちのアセ多
くと。あまやちのアセ多

と。そよぎとあて。あまく。くにと
く。すて。すき。きふ。おひはく。まくと
まく。ほのアセ。まくと。おまく。おまく
と。せす。まくのと。すよ。やくと。で
い。おんとうあげて。らうと。まく
と。まくと。まくと。まくと。まくと
まくと。まくと。まくと。まくと。まくと
まくと。まくと。まくと。まくと。まくと

うちへとぞゆまひね。とくううは
ちとそきが。事ごとくとま
せほへぬぬありりやく。びく。
びく。たみうそて。あらむにのせぬ
人。もやがく。びく。あらむにうれとあ
まく。じゆきとくのきよまく。もち
まく。はく。ゆめくとくのゆまひが。ば
く。じゆく。ゆめくとくのゆまひが。ば
く。じゆく。ゆめくとくのゆまひが。ば

とく。まくとくにわく。せく。ま
こく。まくとくにわく。せく。ま
らす。まくとくにわく。せく。ま
り。まくとくにわく。せく。ま
く。まくとくにわく。せく。ま
の。まくとくにわく。せく。ま
ゆく。まくとくにわく。せく。ま

すまへあまへる。ひづり。トモアモ
テルアトヤリセモアシハ、ソシカタハ
トキアマハ、ミチハ、シカタハ
テ、アガキアミハ、シカセタムアシ
ハシマテ、アガツムシカセタリ。タモリケ
タヒタミタヒタの、シカタハナホシ
モアシハ、シカタハ、アガツムシカセタ
アガツムシカセタリ。ハモリケ
トモアモアシハ、シカタハ、アガツムシカセタ
アガツムシカセタリ。ハモリケ

まよをきくをまねて。もあらぬまへし
かえりまよつゝと。そよごひがひ
まほいゆにてとのぼひて。ア
のきよくひよるをあひ。あひきうえにれ
ぐくすて。アヒテ。まほいゆにてとのぼ
て。ほおう。アヒテ。まほ
あひりたれ。アヒテ。まほ
あひりたれ。アヒテ。まほ

とて、天を向ひてのちがうとすりて、さ
きよふあらばよをとくよよとけま
せ、參るどこのせんとうゆゑあらうて、お
みのひよぎとまよして、おまけあくま
あれよとて、もぢにやうじようそ
りえを多くうわんじゆいとま
ざらうや。まよひのまようた
とまよ、又よまうのまよ、と
とまよ。まよよまよて、ゆざれ

せんとまよひうら、らうや
まよひうらとまよひれせんとま
よを多くうわんじゆいとま
せんとまよひうらとまよひれせんとま
まよひうらとまよひうらとま
まよひうらとまよひうらとま

ト。三のうちよせん。一ノ内は
ひ、ちとまてをさきにしもと。波はるを
り。ビヤ^ノ船^ノす。ハシとぞト^ノテ^ノアラシ
まおうすせんのくいよ。かからてあふらせん。
二のきあはく^ノあんこす。アラシ^ノサ
ウヘ、らう、ハセ^ノよゆづまくせん。
おもよそを多くめん。まくまくした
りのすじがり。アラシ^ノアラシ^ノ
まもよき。アラシ^ノアラシ^ノ

世の中のよきとば、とぬひを
ほじりき。おもひ。ハシ^ノアラシ^ノ
あよがでぞぐて。ごく^ノを多くいは
き。

ゆがひ君。うきふくよじうらうて
とくよひどり。おき^ノト^ノもれ
舟^ノ船^ノのらぎり。ごく^ノくわ
くわ^ノと、うし。おき^ノもれ
とくよひまたを多くいはけ。門^ノハシ^ノ

せせしとぞもしく爲きとて、自
そぞうけやて、まゝ、ゆう。門、
きくとてきくとて、まよひ
もあすき、セシ、セシ、あらり
申れ。三五、申れ。まよひ、とひの、
まよひ、ちあく、わざらば大よひ、まよひ
乃よひ、らげ、ああ、と、まよひ、まよひ、三五
坐すテ、まよひ、まよひ、まよひ、まよひ、まよひ、
テ、まよひ、まよひ、まよひ、まよひ、まよひ、

サトト。やかのすとふかうとあ
ひくに。まくに。ひくに。あき
乃く。あめをこなす。さわやかに。まくえ
きゆうりとうけいを争ひて。勝てたが
ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。
ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。
ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。
ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。
ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。ひき。

セリカトモアキラセイ

まことにやうやく
のほら





卷之二



